

魚深市移住!? ガイドマップ

人もいい、魚もうまい 魚深市



かつては栄えていたが、今はさびれた港町「魚深」。そして、この町で昔から不気味な言い伝えとともに祀られ、その姿を見てはいけないという「のろろ様」の巨大な像が崖の上にそびえ立つ…。ちょっと怖いイメージの魚深ですが、実は「人もいい、魚もうまい」、移住者に家も雇用も保証してくれる。何よりも極秘の国家プロジェクトとして、元受刑者を移住者として受け入れてしまう懐の深さは、まさに愛情あふれる町！

こんな不思議な魅力に包まれた魚深市に、ぜひ一度、「移住・定住」してみませんか！

魚深市って、きっとこんなところ…撮影地となった「富山県魚津市」を紹介

- ★住みよさランキング2017 全国6位!^(東洋経済新報社)
 - ★市街地から海まで5分、山まで20分!
- 「天然のいけす」と言われる富山湾と、標高2,400mを超える北アルプスの大自然に囲まれた、風光明媚な港町「魚津市」。世界的にも珍しい「蟹気楼が見える街」として有名ですが、ほかにホタルイカ、埋没林、たてもん祭り(ユネスコ無形文化遺産)、加積りんご、パイ飯など、まさに「住んでよし、訪れてよし」の要素が盛りだくさんの魚津！
- ロケ地マップを片手に、みなさんも移住者になった気分で、魚津の町を楽しんでみてはいかがでしょうか！
- ※映画公開期間中、ロケ地を巡るデジタルスタンプラリーも実施しています！



- 富山県(魚津市ほか)のことをもっと知りたい!
 - 魚津市に住みたい、働きたい人はこちら!
- 富山観光ナビ 検索
- 魚津定住促進サイト 検索

1 魚津清掃公社 第3リサイクルセンター



魚津市内で出る食品廃棄物等と、特産の「紅ズワイガニ」のカニ殻を混ぜ合わせて有機肥料を作るリサイクル施設。

月末が同級生の文・須藤と組んでいるバンドの練習場。宮腰も顔を出すようになる

2 経田漁港



多くの釣り人達が糸を垂らすのどかな漁港。毎週水曜は「経田漁港わいわい市」が行われ、多くの人で賑わう。

「のろろ像」をバックにクリーニング店主の朝子と大野が自撮りするほか、重要なシーン撮影

3 浜辺



経田漁港近くにある、魚津市唯一の砂浜海岸。背後に立山連峰を望む絶好の釣りスポットとして人気。

清掃中の清美が、不思議な「羊の木」が描かれた缶の蓋を拾うシーンで登場

6 魚津市役所



駅から徒歩5分にある魚津市役所では、映画公開期間中に1階ロビーでパネル展を実施。

月末が働く魚津市役所の設定。勤務中や、帰郷した文と会話をするシーン撮影

7 あいの風とやま鉄道 魚津駅



魚津の玄関口。駅最寄りに立ち並び、「柿の木割」と呼ばれる県内有数の飲食店街は、多くの観光客を楽しませている。

鋭い目付きの同伴者に連れられて到着した清美を、月末が迎えるシーンで登場

8 ラーメン竜頭龍



店名は「きずりゅう」。昔ながらの雰囲気漂うラーメン店で、正統派の醤油ラーメンが味わえる、地元の人々に愛されるお店。毎週火曜定休。

月末と文が言葉交わす、漬けたラーメン屋の設定で登場

9 喫茶さくら



「地域の年配の人々に愛されるお店を」と開業して5年。昼は喫茶店、夜はお酒も楽しむことができる。毎週火曜定休。

文が働くスナックとして登場。仕事を終え、スクーターで月末の家へ向かうシーン

10 万直し



ランチも可能な居酒屋。おでんが人気だが、刺身や揚げ物などの魚津の食も堪能できる(刺身定食は要予約)。毎週月・火曜定休。

月末と宮腰が立ち寄り、カレーと名物の刺身定食(かわはぎ)を食べるシーン撮影

13 理容オオタ



常連客から「まちの床屋さん」として長く愛される、昭和初期創業の老舗理容店。毎週水曜と毎月第1・第8日曜定休。

福元が働く理髪店で、同じく刑務所帰りの店主と心を通わせるシーンが描かれる

14 大町海岸公園



「米騒動発祥の地」に建てられた公園。敷地内にはモニュメントと説明板があり、公園横には騒動の面影を残す「米倉」が建つ。

宮腰が子どもたちと「のろろ遊び」をするシーン、宮腰と文がベンチで会話するシーン

15 大町公民館



海沿いに立地する「蟹気楼が見える」公民館。目の前は富山湾に夕日が沈んでいく景色が広がる絶景スポット。

月末が「のろろ祭」のポスターを貼っている横をパトカーが通過するシーンで登場



期間限定! 劇中で使用した「のろろ」巨大像設置公開中

「のろろ」memo
「のろろ」は昔から魚津に祀られる半魚の神で、決してその姿を見てはならないと言われている。魚津では、港からあがってきた「のろろ」を迎え、夜の町を練り歩く「のろろ祭」が行われる。人々は目を合わせず静かに息を潜め、最後は「のろろ」を崖から海に戻す。

魚津市以外のロケ地

18 日の出屋クリーニング (滑川市)



滑川の中心エリアで営業する、市内でも数少ない個人のクリーニング店。丁寧な手仕事を支持する常連客が多い。毎週日曜定休。

大野が働くクリーニング店として登場

20 富山県総合体育センター (富山市)



富山きときと空港に隣接する富山県の体育・スポーツ振興の中心施設。メイン・サブアリーナ、屋内プール、トレーニングルーム等を備えた総合体育センターと、陸上競技場を備えた緑地公園が隣接している。

断崖から海に飛び込んだ月末が海中から顔を出すシーン撮影

22 JCHO高岡ふしき病院 (高岡市)



地域住民のさまざまなニーズに応える総合診療体制を整えた、高岡市北部の基幹病院。地域に根差した医療を提供する。

月末の父・亮介が入院する病院で、理江子が過去を独白するシーン撮影

17 黒部宇奈月温泉駅 (黒部市)



魚津市への最寄りとなる、北陸新幹線が通る黒部市のターミナル駅。黒部峡谷や宇奈月温泉など、県東部の観光名所へのアクセスに最適。

魚深の最寄り新幹線駅。月末が福元を迎えるシーンを撮影

19 富山刑務所 (富山市)



刑務作業では全国でも珍しい「神興製作」が取り入れられ、年1回行われる「矯正展」では幅広い層の来場者を集める。これまでも映画のロケ地になっている。

刑務官に連れられて出所する大野を、月末が迎えるシーンを撮影

21 富山きときと空港 (富山市)



日本で唯一の河川敷に滑走路がある空港で、富山県の空の玄関口。空港内には地元食材を使用した飲食店もあり、食事も楽しめる。

魚深の最寄り空港。月末が理江子を迎えるシーンを撮影

23 ヤセの断崖 (石川県志賀町)



その昔、周辺の土地がやせていたこと、断崖に立つと身が「やせる」思いがすることからその名がついたと言われる。高さ35mの崖から一望する日本海は、一見の価値あり。

「のろろ祭」の祭壇や、月末と宮腰のラストシーンで登場

